



2023年6月24(土) 午後7時～9時
児童相談所 会議室A・B

第48回雑居まつり 発起人会および第1回実行委員会 報告

◎発起人会

31団体が参加し、自己紹介や第48回への抱負を話していただいたのち、前回(第47回)の第7回実行委員会(反省会)で話し合われた「48回の開催の意思や日程について」確認が行われました。

2023年10月 8日(日)(荒天の場合は9日に順延)に羽根木公園で開催について、満場一致で決定しました。

◎第1回実行委員会

◆報告事項

1. 世田谷区からの助成について

| | |
|-----------------|---------------|
| ○手話通訳謝礼 | ¥ 54,000. - |
| ○各種消耗品 | ¥134,500. - |
| ○電気配線仮設・撤去委託 | ¥475,904. - |
| ○舞台音響設備の設置・撤去委託 | ¥593,000. - |
| ○プレハブ設置・撤去賃借料 | ¥233,420. - |
| 合計 | ¥1,491,824. - |

2. 世田谷区社会福祉協議会からの「世田谷区共同募金配分金」について 例年通り ¥100,000. - いただけることになりました。

3. 第47回雑居まつりの会計報告および雑居まつりを支える会の会計報告。

(別紙「第47回雑居まつり会計報告」と「雑居まつりを支える会 総会 報告」参照)

- ・47回は、¥13,164の黒字となりました。黒字は「雑居まつりを支える会」に全額寄付しています。

Q: 会計報告の「小計」にふられている番号に「③」が存在しないが、どうなっているのか?

A: 単純に番号を飛ばしてしまいました。④⑤をそれぞれ一つずつ繰り上げてください。

- ・雑居まつりを支える会は、47回の雑居まつりからの寄付¥13,164と、利息¥3の増収となり、昨年度末で預金残高が¥636,820となっています。

◆討議事項

4. 第48回雑居まつりの方向性の確認

(別紙「第48回 雑居まつりの参加について」参照)

新型コロナウイルスが季節性インフルエンザと同等の「5類」に移行した今の状況ですが、ウィルスの感染力や重症化や後遺症への懸念はこれまでと変わったわけではありません。

雑居まつりには、重症化リスクの高い人たちが多く参加・来場されるイベントであるなかで、発起人会を前に今年雑居まつりを開催するにあたって事務局が課題だと感じている事や実行委員と検討する必要があると思われる事項をまとめた資料「雑居まつりの参加について」を作成しました。それを全部読み上げたうえで、「模擬店・飲食の取扱」と「開催時間」の二点を中心に話し合いました。

●「模擬店について」

- 昨年（47回）より何か一步でも進めた形で今年（48回）は開催したい。
- 飲食をやりたいが、レンタル食器（資料に記載されている）だと戻ってこなかった時や数量などで、色々とリスクが高い。
- 「（感染リスクやゴミの問題に対する）出口がないのに、入口は広げられない」昨年と同じで開催するのが良い。
- ゴミ処理の状況を考えて、昨年の方法が限界ではないか。
- 模擬店をやりたい団体は今回の実行委員会では4団体くらい。
- 以前は大量に食べ物を売っていた。模擬店は「お祭りの楽しさ」でもあると思う。ただ、食器の問題は大きい。環境に配慮した使い捨ての容器を使用するかなあ…ゴミの回収や処理をどうするか？みんなで話し合っていければと思う。
- 羽根木プレーパークでは、団体かまどの貸出を再開した。流しそうめんもやっている。大勢で食べることは、子育ての中で重要な役割となっていると思う。雑居まつりでは「あそぼうパン」をやろうと考えている。
- 事務局のなかでは、昨年実施した「団体が保健所で許可を得た調理場で事前に調理した商品（クッキーやパンなど）」の販売は可能ではないかと考えている。「団体が公園内で調理したもの（模擬店）」を販売するのであれば、飲食エリアを設けてゴミを回収し、飲食を扱う団体で分担することが良いのではないかと考えている。なるべくゴミを出さない食品の提供に制限できないかなとも思っている。どこまでできるかを全体で考えて楽しく開催できるのではないか。
- 流し場が衛生上の問題で使えないというのなら、うちの団体（僕んち）が公園のすぐ隣なので、水場を提供しても良い。
- レンタル食器だと、返却されない時の心配がある。
- 焼きそばを皿で提供するのではなく焼きそばパンにするなど、食品の提供の仕方を工夫すれば良いのではないか。工夫が難しいのであれば、提供しやすい食品に変更するので良いのではないか。
- クリーン係を設けないのであれば、雑居まつり全体として「公園全体のゴミ箱をどうするのか？」も含めて考える必要がある。
- 飲食エリアを決めたうえで、ショッピングセンターのフードコートのように各模擬店で食器やゴミを責任持って回収するのがいいのではないか。
- 食べ歩きはリスクが高いと考えているので飲食スペースが必要。飲食に関しては模擬店をやる団体だけの問題ではなく、クッキーなどの自主生産品や食品を販売する全ての店舗に關係する。
- 飲食エリアのゴミ箱を管理するのが大変ではないか。素材ごとの分類を行うにしても、ゴ

ミ箱のそばに見守りが必要になる。

- 自分のお店にゴミ箱を設置すれば自分のところのゴミだけを持ち帰れるが、飲食エリアに設置したゴミを回収して持ち帰るとなると他のお店のゴミも混入するため、仕分けが大変になる。

●「開催時間について」

- 通常（10時から16時）に戻しても良いのではないか。
- 模擬店をやるのであれば12時を挟まないと売上などが厳しいのではないか。
- 羽根木プレーパークで若者が企画している「羽根ロック」は10時からの開催になるのではないかと思う。できれば一緒にやりたい。
- 遠くから来る人もいるので、幅を広げて通常開催になると良い。
- 事務局の問題ではあるが、今の体制では通常時間帯に戻すことは厳しいと思う。昨年も本部の運営など人手が足りない状況だったし、事務局が片付けを終えたのは20時頃だった。

Q：今の事務局が担える何時から何時くらいであれば可能か？

A：10時～15時くらいかなあ…

●「全体企画について」

- 昨年終わった段階での羽根木プレーパークでは、「また来年もパレードをやりたい」との声が上がっていた。
- 今年は関東大震災から100年となる。羽根木公園は広域避難場所になっていて、防災トイレが設置されている。防災トイレの使用方法などを体験できるコーナーを全体企画として行いたい。

以上のような意見や提案が出されたなかで、食品の取り扱いや開催時間に関しては「今年の雑居まつりに各団体がどう関われるかという大切な課題であるため、今日結論を出すのは難しい」という声もあり、今回話し合われた内容を各団体に持ちかえり、次回第2回実行委員会（7/22）までに検討してくることにになりました。

※食器の問題、飲食エリアの問題、ゴミの問題、全て含めて検討をお願いします。これは食品を扱う団体だけの問題でなく、雑居まつり全体の課題です。バザーや資料展示、パフォーマンスだけの団体も、「雑居まつりらしく開催するにはどうしたら良いか」を検討してください。

※参加台帳は、7月29日（土）までに提出をお願いします。

◆今後の予定

※会議の進捗状況により、回数が増えたり減ったりする可能性があります。

- | | | |
|-----------|-----------------|-------------|
| ○第2回実行委員会 | 7月22日（土）午後7時～9時 | 児童相談所A・B会議室 |
| ○第3回実行委員会 | 7月29日（土）午後7時～9時 | 児童相談所A・B会議室 |
| ○第4回実行委員会 | 8月19日（土）午後7時～9時 | 児童相談所A・B会議室 |
| ○第5回実行委員会 | 9月9日（土）午後7時～9時 | 児童相談所A・B会議室 |

- 第6回実行委員会 9月16日(土)午後7時~9時 児童相談所A・B会議室
- ◎第48回雑居まつり 10月 8日(日)羽根木公園
- 第7回実行委員会 10月28日(土)午後7時~9時 児童相談所A・B会議室